

令和4年9月15日

各 位

会社名 カレント自動車株式会社  
代表者名 代表取締役社長 江頭 大介  
(コード: 7690 TOKYO PRO Market)  
問合せ先 取締役 渡辺 一世  
TEL: 045-476-1000  
URL <https://www.currentmotor.co.jp/>

### 通期業績予想の下方修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、令和3年12月15日に公表した令和4年10月期通期の連結業績予想を下記のとおり下方修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 令和4年10月期通期（累計）連結業績予想数値の修正（令和3年11月1日～令和4年10月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属 する当期純利 益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 7,500	百万円 500	百万円 490	百万円 330	円 銭 550.00
今回修正予想（B）	6,440	160	153	96	160.00
増減額（B－A）	△1,060	△340	△337	△234	
増減率（%）	△14.1	△68.0	△68.8	△70.9	
（ご参考）前期実績 （令和3年10月期）	5,774	404	396	263	439.29

#### 2. 修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、自動車業界において新車の安定的供給にはまだ時間を要する状況であり、中古車の需要は引き続き堅調に推移していく見通しではありますが、自動車アフターマーケット市場において当社が主にターゲットとしている輸入車及びクラシックカー領域での急激な相場変化により、競合との競争が激しくなったことから取り扱い台数が計画にいたらず、売上高は前回予想を下回る見通しです。

現在、コロナ禍による趣味嗜好品や高級品の大幅な価格の急騰が見られ、さらに円安の影響で国内中古車の海外需要も増加しており、当社取り扱い車両の相場にも大きな変化が起こっているため、競合との競争が強まっております。

取り扱い台数の減少に伴い売上が1,060百万円減少する中で、損益につきましては、売上高減少に伴う粗利益281百万円の減少にあわせ、販管費では成長投資として求人費が期初計画より59百万円増加し、各利益とも前回予想を大きく下回る見通しです。より厳しくなる競争環境へ対応するため、集客の質を高めながら広告展開を維持するとともに、人員の体制強化にむけた採用及び教育を先行投資として積極的に実施しております。

以上

（注）上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。